

## 令和3年度地域づくり事業実績報告

【令和3年度～1年目】

団体名	那須温泉民宿旅館組合	代表者	阿久津勝典
事業名	湯本鹿の湯通り賑わい創出事業	事業費	1,034,872
		交付金	800,000

### (1) 地域の現状と課題

那須エリアの観光の中心が広谷地区（湯本地区の南側）に移っていることから、湯本地区での観光客、宿泊客が減少している。民宿業は衰退の一途をたどり、事業者の高齢化、施設の老朽化など民宿街を取り巻く環境は厳しい状況にある。那須温泉の象徴的な鹿の湯通りに賑わいを取り戻し、民宿街を維持、魅力を発信してイメージアップを図る必要がある。

### (2) 事業目的

鹿の湯通りを取り巻く厳しい現状を打開し、民宿街を魅力あるものにしていくことで湯本地区の集客と各民宿の活性化につなげる。

### (3) 事業概要

- ①鹿の湯通りの賑わい創出イメージを組合員と外部の専門家により共同で計画を作成した。  
（ライトアップ、街灯の設置、各民宿のデザイン等）
  - ・計画打合せ：4ヶ月、5回実施
- ②計画に基づいて竹を使用したライトを組合員で自主施工した。
  - ・施工期間：準備期間を含め、5ヶ月
  - ・完成後、他団体の事業と連携してライトアップイベントを実施した。  
（湯川ライトアップ事業、宵の散策事業）
- ③施工の有効性の確認作業、設計の見直し作業を行い、次年度の活動を協議した。



### ◆事業の成果や効果◆

これまで夜の鹿の湯通りは明かりが少なく暗い通りであったが、この事業により華やかさが生まれ、民宿街の宿泊者からの評判がよくなった。また、他団体主催の湯川ライトアップ事業や宵の散策事業と連携したイベントでは、マスコミに取り上げられることで大勢の来客を生み、鹿の湯通りの賑わいを創り出すことができた。

また、若手の民宿組合員たちが、この事業に携わったことで大きな自信につながり、将来の希望を持つことができた。